

生涯学習センター主催  
「なんでもスマホ相談室」

デジタルデバイド (情報格差) 対策のため、スマートフォン初心者の方に向けて、基本操作・メールの送受信・インターネット検索などの初歩的な相談を、マンツーマン形式で無料にて行います。

**対象** 町田市在住の方で、スマートフォンの操作に慣れていない方。各日10人まで。

**日時** 2022年度中の第1・3土曜日、第2・4火曜日  
午前9時00分～12時20分の間の30分間。

**会場** 生涯学習センター6階 視聴覚室ほか (町田市原町田6-8-1 町田センタービル)

**参加費** 無料

**申し込み** お電話 (042-728-0071) または生涯学習センター窓口にてお申込みください。

**ご注意** 新型コロナウイルス感染症の状況から、中止または定員の変更等を行う場合があります。最新の情報については、生涯学習センターホームページをご覧ください。

町田市生涯学習センター 参加無料  
なんでもスマホ相談室  
事前に予約が必要です

マンツーマン形式!  
周りを気にせずご自分のペースでOK!

完全初心者向け!  
基本操作、メールの送受信、インターネット検索など  
初歩的な操作をお教えします!

スマホを持ってなくても大丈夫!  
スマートフォンをお持ちでない方には、  
スマホ・タブレット端末をお貸しします!

日時	2022年度中の第1・3土曜日、第2・4火曜日 午前9時00分～12時20分の間の30分間。
場所	生涯学習センター6階 視聴覚室ほか 住所: 町田市原町田6-8-1 町田センタービル
対象	町田市在住の方で、スマートフォンの操作に 慣れていない方。各日10人まで。
申込	お電話 (042-728-0071) または 生涯学習センター窓口にてお申込みください。

お問合せはこちら  
町田市生涯学習センター (町田市原町田6-8-1) 042-728-0071 なんでもスマホ相談室まで



問合せ

町田市生涯学習センター (町田市原町田6-8-1 町田センタービル6・7・8階)  
TEL 042-728-0071 FAX 042-728-0073  
休館日 毎月第4月曜日 (祝日の場合は翌日) および年末年始 (12月29日～1月3日)

編集後記

2023年 新年あけましておめでとうございます。私たちには新年になると心構えを新しくする習慣があります。暦とともに進行する生活環境の中、新たな気持ちで「今年はどういったことにチャレンジしてみたい」と自らの目標をリセットします。私たちボランティアも活動の環境が許す限り、日本在住の外国人の支援活動を広げ、困っている課題の解決方法を探り出し、その結果を実行に移し、最良の成果を生み出すことが期待されています。町田国際交流センターのボランティアの皆さまも環境が厳しく推移する状況のなか、益々の情熱とスキルを発揮し、活動を続けていかれることを祈っています。

国際交流  
ボランティア

ぼろんていえ

Volontiers!

～町田国際交流センターだより～

2023年 1月  
Vol.132  
【編集/発行】  
(一財)町田市文化・国際交流財団  
町田国際交流センター

第24回 「町田発 国際ボランティア祭 夢広場」開催

夢広場の長年のテーマは「この星に平和と希望を!」です。11月3日、晴れの特異日に無事に催す事が出来ました。海外と交流しているNPO、NGO 出展11団体の日頃の活動報告、民芸品の販売と東京朝鮮幼初中級学校生による舞踊から始まり、山下孝之さんのケーナの演奏とステージパフォーマンスも3年ぶりに行うことが出来ました。



マティダさんとグーさん

総合司会者は日本語が上手で、明るく元気なミャンマーのマティダさんとグーさんです。

特別企画は澤田智恵さんによるヴァイオリン演奏「キーウでのコンサートを振り返って」です。少し風も吹いていましたが、立ち止まって熱心に聴いて下さる方もいました。「まちの駅ぽっぽ町田イベント広場でヴァイオリンの音色で癒されてハッピー!」と喜んでいる方もいました。同時にウクライナ支援の募金箱への協力もありました。

ウイズCORONAの中での人々との交流は生きる力が湧いてくるような一日でした。セレモニーには町田市長石阪丈一様、名誉実行委員長齋藤謹也様、町田青年会議所理事長市川展久様、町田社会福祉協議会会長鈴木忠様、(一財)町田市文化・国際交流財団理事長高橋豊様のご来場を賜りご挨拶をいただきました。

2023年には「夢広場」は25回目を迎えます。今年には国際理解・協力部会員も増えてきて、更にこの町田から世界各国に夢広場出展者の温かい心が伝わるように、感謝を込めて努力してまいります。

国際理解・協力部会 山口 美知子



澤田 智恵さん



各団体の出展風景

ぼろんていえ Volontiers! の由来: 誘われたとき、頼まれたとき「喜んで!」と笑顔で応えるフランス語

町田国際交流センターではボランティアを中心に、日本にいる外国の方を支援したり、コミュニケーションの活性化をはかるなど、様々な活動を行っています。

国際交流事業やボランティアのお問い合わせは、町田国際交流センターまで

〒194-0013 東京都町田市原町田4-9-8 町田市民フォーラム4F  
TEL 042(722)4260 FAX 042(722)5330  
https://www.machida-kokusai.jp  
E-mail: info@machida-kokusai.jp



お茶会

<外国人向け茶道体験と国際交流>

国際交流部会では、10月16日(日) 町田市文化交流センターで行われた第44回市民文化祭の“市民文化祭茶会”に参加しました。初めての「お茶会」で外国人に関心を持って頂けるか不安でしたが、中国、インドネシア、インド国籍の9名と部会員など13名が参加しました。

主催者である町田茶道会は、「お茶会」を通して外国人に日本文化を理解してもらい、おもてなしの心に触れてほしいとの強い“想い”があり、特別に時間を割いて頂きました。茶道体験では、8テーブルに外国人と部会員が着席しました。

参加者の多くは、お茶を点てることが初めてで、お茶の先生に茶わんの中で茶筌の動かし方など指導して頂きましたが、なかなか小さい泡が立たなくてみなさん苦戦していました。それでも可愛いウサギを描いた和菓子を頂き、参加者各人が点てたお茶を味わい楽しむ事ができました。

交流部会員は外国の方に、お茶道具の名前や使い方を聞かれ、中国語、英語や筆談を使って説明しましたが、解かって頂いたかどうか・・・?我々部会員も 事前に基本的な茶道の予備知識を得ることの大切さを感じました。

多くの参加者より、「日本を代表する伝統文化を体験でき大変良かった」「今後もお茶会に参加したい」との強い要望がありました。

国際交流部会 関根 信二



笑顔で集合写真



お菓子を頂いて



お点前(てまえ)の説明



実際に点(た)ててみました

『まちだウィークエンドストリート2022』に参加しました!

10月22日(土) 町田の子ども達やその家族の方々にセンターの存在を知っていただき、世界の国々を身近に感じてもらうと、「まちだウィークエンドストリート」に参加しました。このイベントは原町田中央通りと原町田大通りの沿道空間を活用した社会実験で、1か月にわたり様々な団体が出店し、賑わいを見せました。

国際交流センターは、市民フォーラムの真ん前に露店を構え、体験型ワークショップ「世界を知ってカードを作ろう!」を開きました。当日はお天気にも恵まれ、センターの「子ども教室」に通う小学生たちを始め、道行くたくさんのファミリーにワークショップを体験してもらうことができました。

このところ徐々に色々なイベントが復活してきています。広報部会では今後とも機会を見つけ、街に飛び出してセンターの宣伝を行っていきます。

広報部会 岡村 真理



出店風景



かわいいカード



出展風景

多文化共生勉強会「これからの多文化共生を考える」

10月5日(水) 午後、町田市民フォーラム4階 第2学習室で多文化共生勉強会の一環としてダイバーシティ研究所代表理事 田村太郎先生からお話を伺いました。この講演会は国際交流センターで活動しているボランティア間で多文化共生のまちづくりへの進め方を考えていき、共有するための一助とすることを目的としたものです。長年の多くの経験をお持ちの先生から「1. 多文化共生・共創の環境変化について 2. 共生社会構築に向けての課題(外国人が向き合う課題を含む) 3. 行政による施策について 4. ボランティアとしてやるべきこと・できることへのアドバイス」を中心にたくさんの事例を含めた話をさせていただきました。

当日はボランティアをはじめ、市役所の職員、東京都つながり創生財団の方など多くの方の参加がありました。私たちボランティアには大きな刺激となり、改めて多文化共生を考え直すことができました。国際交流センターの各部会でも多文化共生社会構築に向けた活動を見つめなおすきっかけになったのではないかと思います。今後も行政などとも協力し合い、真の多文化共生の町づくりを考え、実施していきましょう。

地域日本語コーディネーター 荒明 美奈子



講演風景



田村 太郎先生